

日時・場所	令和4年6月27日(月)9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、赤坂政策調整部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、布施健康福祉部政策監、武内病院事務部長、三上都市建設部長、吉川環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

【市長挨拶】

- 本日の議題にもあるが、県立高専の市内誘致に向けた取り組みの中で、近隣市町からも本市に誘致することに賛同いただき、大変心強く思っている。市内企業、経済団体とも一丸となって誘致を進めていきたい。
- 暑い日が続くので、体調管理に十分留意いただきたい。

2. 議題

【報告事項】

- ①県立高専の市内誘致に向けた意見交換会の開催結果について
- 滋賀県では、県立高等専門学校の整備場所の選定を進められており、今月8日には、県有地のなかでは、野洲市が提案している県有地が最適であると発表された。今後、市有地、民有地を含めた提案地を募り、最終的な整備場所を決定される。
- このため、本市は更にバージョンアップした新たな提案を行う必要があり、当該立地を活かした学校づくりについて、市内企業や経済団体と「企業として協力できること」「企業が市に求めること」などについて意見交換を行った。
- 企業からは、インターンの受入や、出前授業、教材の提供など、全面的に協力いただけるという心強いお言葉をいただいた。
- 当日出た意見はどう取り扱うのか。
- 「企業として協力できること」でいただいたご意見については、県へ提出する提案書に記載し、『企業との連携』として加点を見込む。
- 高専誘致の結果に関わらず、「企業が市に求めること」で出た意見はどう扱うのか。今回の意見交換に関わらずこれまでから、市民に指摘されている事項である。総合計画を見直した後のので、わかりやすく具体的にどうするのかを示す必要がある。
- 当日出た意見は高専の誘致に関わらず、これまでから市民や企業から求められていた部分もあるので、市の課題として認識している。
- 今回は市として総合的な力を試されている部分でもあるので、市の課題に対して、各部局が協力して、総合行政として取組んでいただきたい。(副市長)

3. 次回部長会議の予定

7月4日(月)9時00分～ 庁議室

4. 閉会